



ゆりぐみだより

2025年 1月 第5号

あけまして おめでとうございます

子どもたちの元気な声と共に、新しい年がスタートしました。久しぶりの登園にちょっぴりソワソワしているように感じますが、お友達と会えたことは嬉しいようです。

大きな行事を終え、保育園での生活も残すところ3ヶ月となりました。寒い季節に負けず、ホットで楽しい思い出がたくさん作れるよう日々の保育を進めていきたいと思ひます。



諦めない心



運動会が終わって間もなく、クリスマス会の練習を始めました。お遊戯の曲が決まり、振り付けを教えると、踊りが大好きな子どもたちはあっという間に覚え、その記憶力に驚かされました。しかし、劇はなかなか難しかったようで「セリフが覚えられない…」「セリフを言うタイミングがわからない」と大苦戦。毎日の練習だけではなく、時間を見つけては台本を片手にお友達と練習している姿も見られました。そのうちに少しずつ流れがつかめてくると自信をもって大きな声で言えるようになり「ゆりさんって大変だよねえ」と冗談を言い合って笑える余裕も。当日はたくさんのお客さんを前に、緊張していたようですが上手に発表することができ、私達も嬉しくなりました。

たくさんの経験を糧に、諦めない気持ちを忘れず、難しい事にもどんどんチャレンジして行って欲しいなと思ひます。

なわとびびょんびょん



戸外あそびに出ると、鬼ごっこやうんていなど好きな遊びに走っていく子ども達。最近はなわとびがブームのようで「先生、教えて」の声が止まりません。そんな子ども達のリクエストにお応えして、クリスマス会が終わった後からマラソンとなわとびを始めました。はじめはマラソンに力を使いすぎて疲れてしまっていたましたが、日々自分のペースを掴めてきたようで、はりきって頑張っています。お友達とだけではなく、保育士ともどちらが長く跳べるのか勝負！誰かが勝てると大喜びの子ども達です。

「昨日よりも1回でも多く跳ぶ」「自分で跳びたい目標を決める」などなどみんなで励まし合いながら、なわとびチャンピオンを目指して頑張っていきたいと思ひます。



みんなでジャンプジャンプ



友達と大縄にもチャレンジ

疲れるけど頑張るよ〜！！



こんなこと あったよ



七五三詣り



観劇



もちつき会